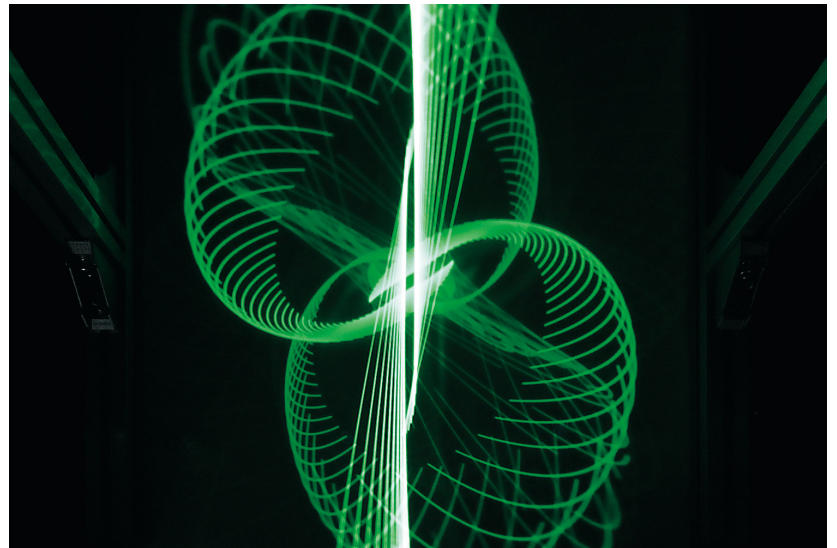
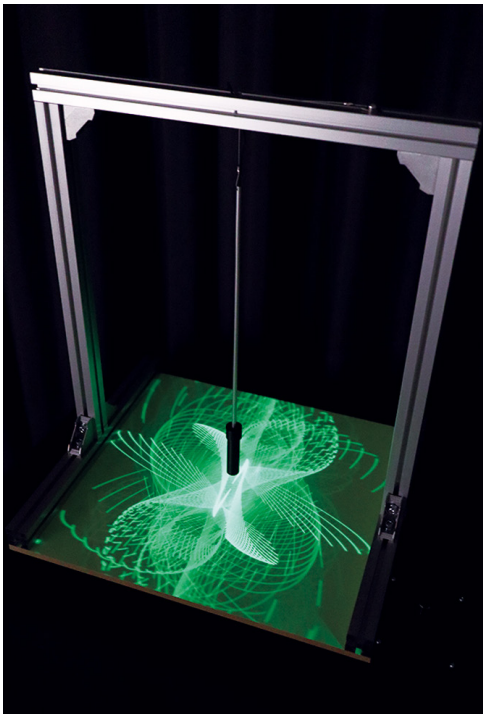


# Laser pendulum

インタラクティブメディア学科 美田翼



東京工芸大学大学院芸術学研究科メディアアート専攻修了。東京工芸大学 芸術学部 インタラクティブメディア学科 助手。2019アジアデジタルアート大賞展FUKUOKA学生カテゴリー／インタラクティブアート部門優秀賞受賞、福井県児童科学館(2020)、浜田市世界こども美術館(2021)出展の他、光の仕組みを使ったワークショップなども行っている。

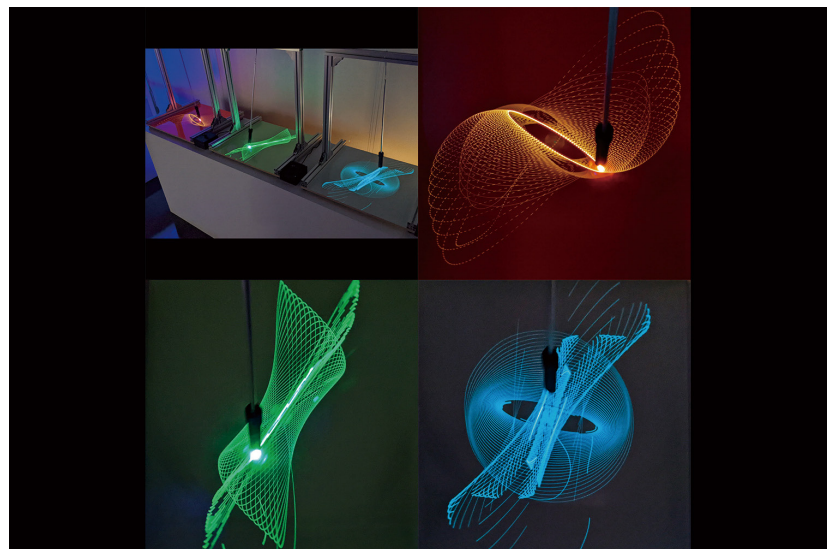


レーザーの発光周期を変更し作成した幾何学模様

色の国際科学芸術研究センター「カラボギャラリー」第9回企画展に出展した『Laser pendulum』はフォトルミネセンスをテーマに蓄光を利用した作品である。

幾何学模様を描く手法として振り子とインクを利用したペンデュラムペインティングがあるが、本作品ではインクの代わりに蓄光素材とレーザーポインターを用いることで図形を描いている。

レーザーの発光周期を変更し破線状の図形を描くことで従来のペンデュラムペインティングとは違った表現を可能にした。



カラボギャラリー第9回企画展 展示風景